

## 第9班

1. タイトル：伝統産業の振興による地域活性化
2. 報告書の概要：地域経済活性化のため公共事業投資や企業誘致などが進められてきたが、社会経済情勢の変化に伴い、これらの政策には限界が生じ、新たな政策の展開が求められている。今後は地域の風土や歴史の中で生まれ、受け継がれた産業が最も地域内の経済循環を生み出すものと期待し、地方にとっての有効な産業政策としての可能性を研究するため、先進的な取り組みを行っている自治体及び企業等を訪問・調査し、次の提言を行った。①製品の魅力向上「デザイナーズバンクの創設」、②ターゲットを絞った価格設定「産地問屋のコンソーシアム化」、③市場の拡大「営業部隊の創設」、④ブランド化・PR戦略「世界のロイヤルファミリーへの献上」、⑤技術伝承・後継者育成「技術伝承塾（寺子屋制度）の創設」
3. 引用している事例：①佐賀県陶磁器工業協同組合（新製品開発）②佐賀県立有田窯業大学校（後継者育成）③福岡県農林水産部（ブランド化・PR戦略）、④新潟県産業労働部（伝統産業振興全般）、⑤（一財）燕三条地場産業振興センター（販路拡大、後継者育成）⑥経済産業省伝統的工芸品産業室、⑦中小企業庁新事業促進課、⑧（一財）伝統的工芸品産業振興協会（伝統産業振興全般）
4. アンケート調査の有無：無